

リーブ21 がカンボジアでモリンガの植林を開始

～SDGs のゴール 2030 年に向けた具体的な温室効果ガス削減行動～

2024/06/27

正真正銘自分の髪 リーブ 21（本社：大阪府大阪市中央区、代表取締役社長：岡村勝正、以下「リーブ21」）は、現地法人 CO2CUT.Co.,Ltd.の協力を得て 2024 年 6 月からカンボジア（カンボジア王国シェムリアップ市）でカーボンニュートラルを目的とする植林を開始。これは、SDGs のゴール 2030 年に向けた具体的な温室効果ガス削減行動です。



（上写真：現地法人 CO2CUT のスタッフがモリンガを植林する様子）

植林活動は、カンボジア政府にとって経済特区における緑化事業を強化する方針であり、日本をはじめとする投資企業にはカーボンニュートラル、自然エネルギー、環境対策など新たなビジネススタイルの導入が期待されています。

（右写真：カンボジア王国の首相（左）と握手する岡村社長）



【会社概要】会社名：株式会社 毛髪クリニック リーブ21

代表取締役社長：岡村勝正

ホームページ <https://www.reve21.co.jp/>

本社所在地：大阪府大阪府大阪市中央区城見 2-1-61 ツイン 21MID タワー22F

設立：1993 年 11 月、資本金：40,000,000 円

主要サービス：頭髪の発毛施術サービス、医療機器の製造販売

【本リリースに関する取材のお問い合わせ】

株式会社 毛髪クリニックリーブ21 広報部

TEL：090-4493-1685 FAX：06-4794-2481 Email：kouhou@reve21.co.jp